		様		機外配線要領				
電		 	 電 源・単相200∨	漏電遮断器 定格 電流 A 30	,			
電	源周波数		60Hz	定格感度電流 A mA 30 1 1 1 1 1 1 1 1 1				
	定格冷房能力		7.1(3.2~8.0)					
	定格消費電力		2.34					
	格		3.03	ユニット電源 B種ヒューズ B A 30 30 30 30 30 30 30				
冷	運 転 電 湯	_	13.0					
1 12			90	ユニット電源線太さ C mm² 3.5				
房	定格冷房時の顕熱は		0.70	内外接続線太さ 50m 以下 D mm φ1.				
	中間冷房能力		3.2	80m以下 mm φ2				
			0.687		.6			
	中間冷房エネルギー消費効率	_	4.66	献				
	冷房期間エネルギー消費効率(CSPI		5.3					
	定格暖房能力		8.0(3.5~10.8)	定格感度電流 G mA 30				
	定格消費電力		2.27	動作時間				
	格 暖房エネルキー消貨効率(COF		3.52	室内ユニット 手元開閉器 開閉器容量 A 15 15 15 15 15 15 15				
	運 転 電 源		12.6	(*内外別受電接続時) 「日性にユーヘ」 F A 13				
暖	カ		90	配線用遮断器定格電流 A 15				
l _	中中間暖房能力		3.6	電 源 線 太 さ I mm² 2.0				
房	問 中間暖房消費電フ		0.760	内 外 接 続 線 太 さ K ー 0.3mm ²	以上			
	中間暖房エネルギー消費効率	<u> </u>	4.74	ア ー ス 線 太 さ J mm φ1.	.6			
	暖房 暖 房 低 温 能 力	J kW	8.0	リ モ コ ン 線 - -				
	低温 暖 房 低 温 消 費 電 力	J kW	2.99	— ── 電気配線図				
	暖房期間エネルギー消費効率(HSPI) —	4.1	电光化恢闪				
冷明	爰平均エネルギー消費効率(COF) –	3.28	(1)電源重畳方式 室内 ユニット コニット コニット				
通 :	年 エ ネ ル ギ 一 消 費 効 率 (APF) –	4.5	*** ※1 ※2 ^室 外ユニット ユージト				
最	大 運 転 電 派	t A	20.5	ユニット電源 一人 日 一				
	室 内 形 名	i	PS-RP80KA9					
	外 形 寸 法〈H × W × D	mm	1700 × 470 × 270					
	外装色〈マンセル	> _	ホワイト<0.70Y 8.59/0.97>	(S) D (t) (\$4.65.60				
	補助電気ヒーター	- kW	組込不可	アース 上				
=	エアフィルター	- PP/\=	ニカム(ロングライフ、抗菌・防カビ仕様)					
室内	送風機(形式×出力×個数) –	シロッコファン × 0.050kW × 1	7-2,3				
ュ	風	_	弱13-中14-強15	※室内外の渡り配線の総延長が80m以上となる場合は、電源重畳方式での配線はできません。 必ず(2)内外別受電方式あるいは(3)室外ユニットより室内ユニットに電源を供給する方式にしてくだる	さい。			
=	機外静		0	── (2)内外别受雷方式				
ッ	風向 上下方向 手動	- 1	-	※1 ※2 至外ユニット ※1 ※2 コニット/				
۲	調節 左右方向 任意に設定可・ス	イング						
	運転		弱38-中41-強43	単相 200v イA B C S 車相 200v イーG H T S				
	製品質		34					
	ドレンパン		ABS樹脂・発泡PS					
	ドレン配管サイク	. –	VP-20	アース 人 内外信号線				
	室 外 形 名	PU.	Z-ERP80SHA13(-BS(G))	Haiz				
	外 形 寸 法〈H × W × D		943 × 950 × 330(+25)	※別売配線リプレースキットが必要です。 アース				
	外装色〈マンセル	_	アイボリー<3Y 7.8/1.1>	 (3)室外ユニットより室内ユニットに電源を供給する方式				
	圧1日の冷凍能力			第内 第内 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一 第一				
室	縮形式×出力×個数		全密閉×1.5kW×1	■ ■ ■ M				
外	機保護装置		吐出温度検知、圧縮機シェル温検知、過電流検知回路	本 単相 200V - A - B C S I				
그	設計圧力(高圧部/低圧部		4.15/2.3					
<u>ニ</u> ッ		: _	IPX4					
b			プロペラファン×0.060kW×1	K 内外信号線				
'	風	_	55					
	送風機用保護装置		過熱/過電流保護	─				
	運転音(冷房/暖房		45/46					
	製品質量		70	── (2)または(3)の場合、S1-S1間の渡り配線は絶対に行わないでください。				
	冷		R410A × 3.4	\dashv				
共通	冷 媒 配 管 县		30(追加チャージ時50)					
通	高低差		30					
事項	室内側冷媒配管径(液/ガス		$\phi 9.52 / \phi 15.88$					
炽	室外側冷媒配管径(液/ガス) mm	$\phi 9.52 / \phi 15.88$	漏電遮断器は、インバーター回路用遮断器(三菱電機製NV-Cシリーズまたは、				
温	度設定(リモコン		ら・ドライ19~30℃/暖房17~28℃	その同等品)を選定してください。				
估	宝内 京用 冷房 宝 内		度19~32℃/湿球温度15~23℃	※2. 漏電遮断器が地絡保護専用の場合には、漏電遮断器と直列に手元開閉器				
	童	_	度-5~50°C / —	(開閉器+B種ヒューズ)または、配線用遮断器が必要となります。				
	田 呼声 至 内		度17~28°C/ —	・電線太さは、20mまでの電圧降下を見込んで選定してありますので、20mを超える場合	合は、			
<u> </u>	室外	乾球温原	度-20~21℃/湿球温度-20~15℃	電圧降下を考慮して「内線規程」等に従い、お選びください。 				
1		-		・電力会社の地区により規制を受ける場合がありますので、事前に所轄の電力会社に - **問い合せください。				
	- 別売	-		お問い合せください。				
形	名 ————————————————————————————————————			Ⅎ				
				7				
注意	 [事項			A				
	。ティス 6房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:	2006および」	RA4048:2006に準拠した値です。	┃				

1. 冷房・暖房能力および電気特性はJIS B8616:2006およびJRA4048:2006に準拠した値です。 延長配管7.5m(相当長)、高低差0m

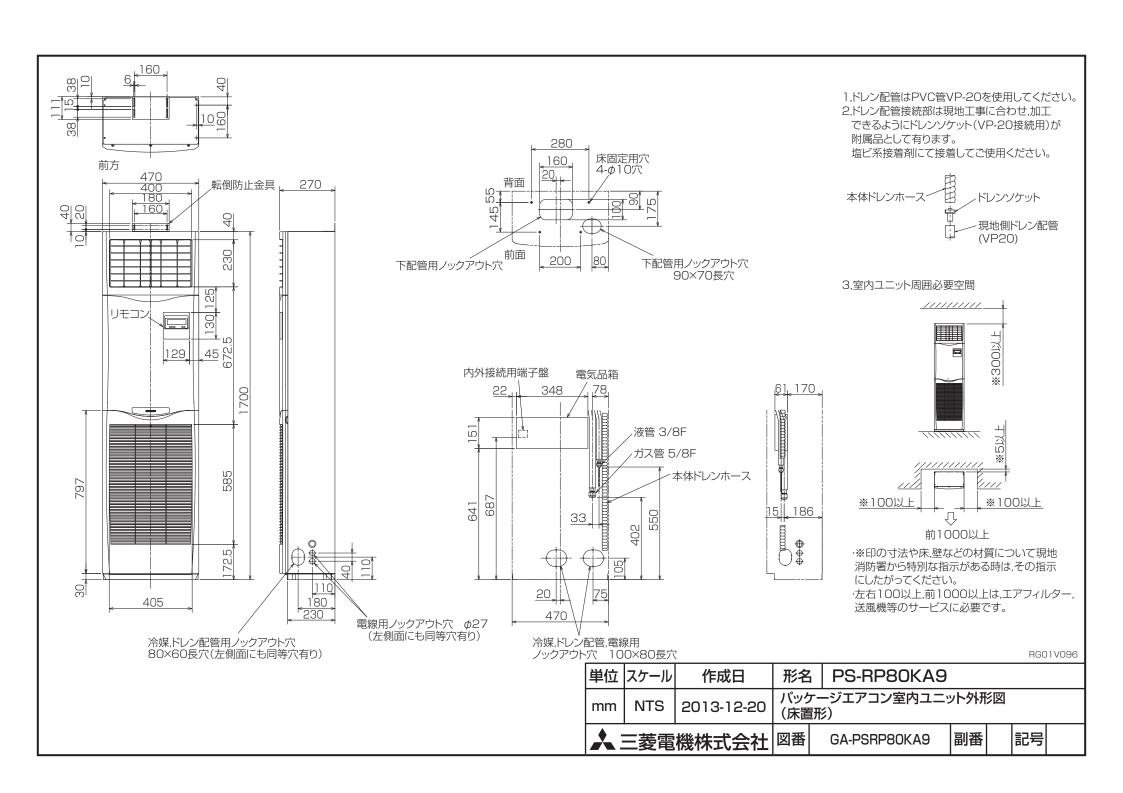
- 2. 冷房・暖房能力の()内は、能力変化の値を示します。
- 3. 運転音は、JIS規格に準じて、反響の少ない無響室で測定した数値(Aスケール)です。 実際に据付た状態で測定すると、周囲の騒音や反響などの影響を受け、表示数値より、 大きくなるのが普通です。

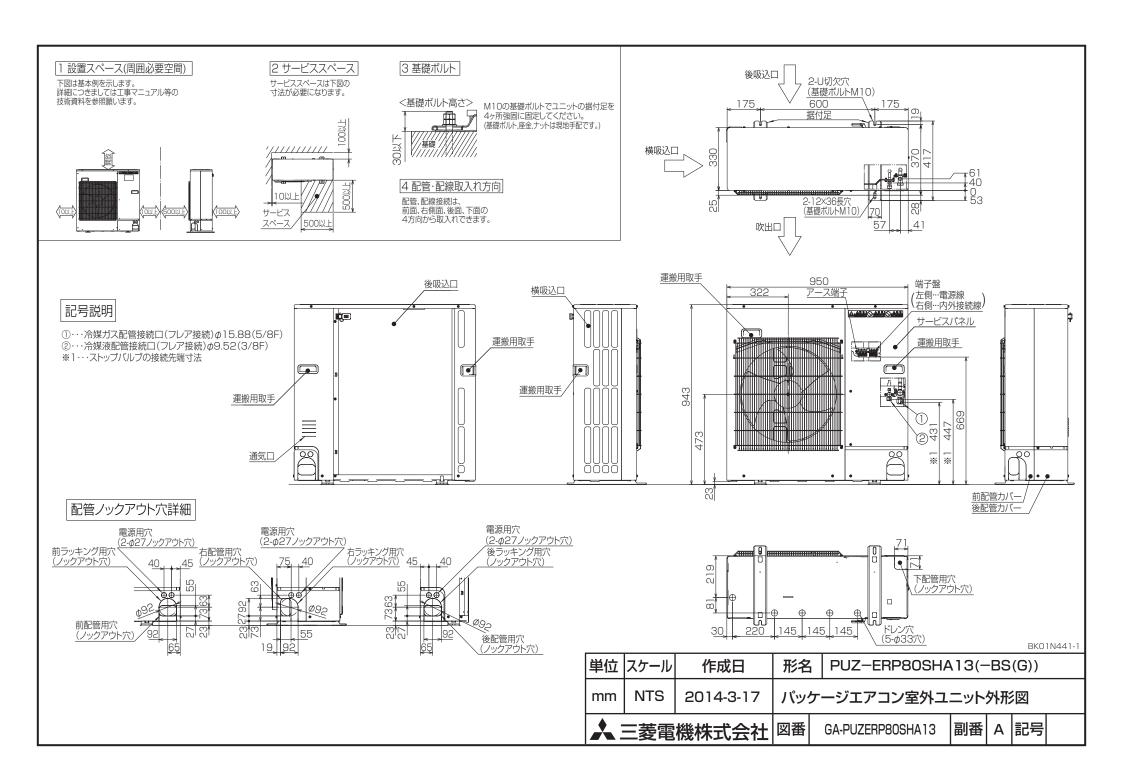
■ 二変電機株式会社 空冷ヒートポンプ式パッケージェアコン仕様書

グリーン購入法適合(APF基準)

床置形

形 名	PSZ-ERP	<耐塩害仕様>は、室外ユニット形名末尾 −BS <耐重塩害仕様>は、室外ユニット形名末尾 −BSG							
作成	2014-01-22	図番		P80SKF-6	副番		記号		





★ 三菱電機株式会社

室外ユニット耐(重)塩害仕様 仕様書

図示 番号	区分名	部品名		素材仕様	標準 仕様	耐塩害	耐重 塩害	表面処理仕様
	外装パネル 本体ベース		ニス	アルミ亜鉛マグネシウムメッキ鋼板	0			_
1						0		アクリル樹脂塗装/内外面1回塗装
							0	アクリル樹脂塗装/内面2回,外面1回塗装
	パネル			合金化亜鉛メッキ鋼板	0			ポリエステル系樹脂塗装(塗装鋼板)
2		(上面・前面・後面など)				0		アクリル+ポリエステル樹脂塗装/内外面1回塗装
				CARTA SAN SE	_	_		アクリル+ポリエステル樹脂塗装/内面1回,外面2回塗装
3		グリル		SWM鉄線	0	0	0	ポリエチレン樹脂コーティング
4	送風機	プロペ	ラファン	ポリプロピレン樹脂成形品	0	0	0	_
5				モールド仕様(不飽和ポリエステル樹脂) 又は溶融亜鉛メッキ鋼板	0	0	0	機種によってモータのフレーム材質が異なります。
			シャフト部	S45CまたはS35C	0	0	0	防錆油塗布
		モータサポート		溶融亜鉛メッキ鋼板	0			_
6						0	0	板金端面にエポキシ樹脂塗装
	熱交換器	快交換器 フィン		アルミ板	0			_
7						0	0	防蝕・親水性処理フィン(ビニル系又はアクリル系樹脂塗装)
8		側板		溶融亜鉛メッキ鋼板	0	0	0	クロムフリー被膜処理
9		配管		リン脱酸銅管(C1220T)	0	0	0	_
10		配管溶接部		ロー材:リン銅ロー	0	0	0	_
11)	冷媒配管	圧縮機		熱間圧延鋼板	0	0	0	アルキド樹脂塗装
12		配管		リン脱酸銅管(C1220T)	0	0	0	_
13		配管溶接部		ロー材:リン銅ロー	0	0	0	_
14)	電気品箱	プリント基板		ガラスコンポジット CEM-3	0	0	0	防湿剤塗布(マイコン足部周辺)
15		電気品箱		溶融亜鉛メッキ鋼板	0	0	0	クロムフリー被膜処理
100	その他	セパレ	·一タ	溶融亜鉛メッキ鋼板	0			クロムフリー被膜処理
16						0	0	端面部にエポキシ樹脂塗装
(17)	配管支持		持板	溶融亜鉛メッキ鋼板	0			クロムフリー被膜処理
						0	0	端面部にエポキシ樹脂塗装
(18)	ネジ(外装)		小装)	SWCH18A(鉄製)	0			亜鉛ニッケル合金メッキ
(18)				SUS410(ステンレス)		0	0	防錆処理
(19)		ラベル	,			0		JRA耐塩害仕様
							0	JRA耐重塩害仕様

PUZ-ZRP80(S)HA13,PUZ-ERP80(S)HA13,PU-CRP80(S)HA13はファンが1つです。 「耐塩害仕様・耐重塩害仕様室外ユニット」は、日本冷凍空調工業会規格JRA9002に基づいています。

- ご注意 1. 海水飛沫及び潮風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置してください。(設置場所の条件により、ユニットの寿命が異なります。)
 2. 外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮してください。
 (日除けなどを取り付けると雨水による洗浄ができなくなります。)
 - 3. 室外機底板内への水の滞留は、著しい腐食作用を促進させる為、底板内の水抜け性を損なわないように、傾きなどを注意してください。
 - 4. 海岸地帯へ設置された場合は、付着した塩分等を除去する為に定期的に水洗いを行ってください。
 - 7. 現代では、対象によりである。 5. 据付時、メンテナンス時等に付いた傷は、補修してください。 6. 機器の状態を定期的に点検してください。 7. 基礎部分の排水性を確保してください。



